

あかしの社会福祉

- Akashi Council of Social Welfare -

No105 2020.1

編集・発行
社会福祉法人
明石市社会福祉協議会
〒673-0037
明石市貴崎1丁目5番13号
明石市立総合福祉センター内
TEL (078)924-9105 FAX (078)924-9109
http://www.akashi-shakyo.jp/



**赤い羽根共同募金への
ご協力まことに
ありがとうございます**

目次	赤い羽根共同募金P2~3	相談援助実習報告P4~5
	地域活動支援センター事業P6		
	総合福祉センターフェスタ・永年ボランティア表彰・チャレンジウィークP7		
	弁護士に聞く・後見基金・インフォメーションP8		

回 覧									

この広報紙は  の配分金の一部を活用しています。

明石市社会福祉協議会

★広報紙をご入用の方はお気軽に
明石市社会福祉協議会 企画経営係 ☎924-9105 FAX 924-9109 までご連絡ください。

各総合支援センター、市民センター・サービスコーナー、コミュニティセンター等にも置いております。



～助け合い 広がる つながる 赤い羽根～

「赤い羽根共同募金」にご協力いただきありがとうございます。

地域での街頭募金

民生児童委員、地区社会福祉協議会など多くのみなさまの協力を得て、市内各地で街頭募金を行いました。集められた募金は、社会福祉協議会を通じて、地域の福祉活動に活用されます。



共同募金フェア12月21日(土)の開催に1200人集まる

高校生ボランティア、障がい者支援事業所のみなさまのご協力により多くの方々に共同募金のことや募金の使いみちを知っていただく啓発活動を行いました。





幼稚園・保育園、小・中学校、養護学校での啓発活動

共同募金運動そのものが、みんなで地域の福祉について考える一つの機会であると考え、児童会・生徒会を中心に啓発活動が行われました。



B-1グランプリ全国大会 in 明石

B-1グランプリ全国大会にて、来場者が受けた「おもてなし」に対して、未使用の金券を募金として提供していただきました。ボランティアとして、おもてなしを行った障がいのある方々の所属する当事者団体へ還元する仕組みを、全国で初めて実施しました。募金総額は、2日間で81,247円となりました。



戸別募金(自治会)、法人募金、街頭募金、職域募金、民生児童委員の皆さまの協力により集められた大口募金などが、

募金額 20,316,706円となりました。

(2019年12月30日時点
歳末たすけあい募金を含む)

使いみちの一部をご紹介します！

赤い羽根募金

- ・ 地区社会福祉協議会へ ～地域の福祉活動費に～
- ・ 小・中学校、地域で行われる福祉学習や福祉スクールに
- ・ 車いすの貸出し、福祉機器のリサイクルに
- ・ 障がいのある方々の社会参加、親睦を深めるための交流活動に
- ・ 地域団体(連合まちづくり協議会、高年クラブ連合会、民生児童委員協議会、保育協会、連合こども会)の活動支援に
- ・ 災害等準備金、災害・被災地支援に
- ・ 広報紙「あかしの社会福祉」の発行に など

歳末たすけあい募金

- ・ ボランティアグループやサロンの歳末期の交流事業の助成に
- ・ 障がい児・者団体が実施する交流活動の助成に
- ・ 母子父子家庭、交通災害遺児の見舞品の配付に など



明石市では、みなさまの善意で集められた募金をより広く、公平に地域に活用できるよう、公募による助成も行っています。

問合せ：明石市共同募金委員会(明石市社会福祉協議会内) ☎924-9105

相談援助

よろこそ 未来の

私が実習を通して難しいと感じたことは、自分の考えを相手にわかりやすく伝えることです。社会福祉士は意図的にコミュニケーションを取らなければなりません。今後は意識して取り組んでいきたいと思えます。

関西福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科
大森彩加

●実習受入れの意義と効果を

- 「施設・事業所の社会的使命（後進の育成）」
- 「人材確保の手段として有効（社協の魅力伝える絶好の機会）」
- 「実習後、地域の良き理解者として期待」
- 「新任職員等の育成力の養成」
- 「新鮮な感覚等、実習生からの学び」
- 「教育機関とのパイプを作るきっかけ」

実習を通
の奥深さを
えているもの
見えたる一面
も地
明石市社会福
とを学ぶことが
できま

神戸学院大学

と考えています。

- 荒家** 今年度の実習では、分野をまたがる複数の受託業務があることを生かし、様々なソーシャルワーク体験が行えるようにしました。
- 香山** 実習生の皆様、一カ月間お疲れ様でした。実習での学びが更なる飛躍につながることを、心からお祈りしております。
- 橘田** 実習は福祉の魅力を感じる（伝える）ことができる最大の資源です。福祉の未来を託す人材を育てていく実習に全力を注ぎます。
- 後藤** 実習で得たものは、かけがえない宝物です。ぜひ、節目で実習記録を読み返してみてください。何かしらの気づきがあると思います。
- 高田** 社会福祉士を目指す実習生と共に、直接目で見て、学んで、感じたことを共に振り返り、次年度の実習生指導に生かしていきます。
- 辻本** 地域福祉系の業務は、なかなか言葉での説明が難しい部分もありますが、幅広い分野の方々と関わりが持てるような実習にしていけたらと思います。
- 西野** 今回の実習での学びが少しでも皆さんの礎になれば幸いです。いつか同じ社会福祉士として協働できる日を楽しみにしています。
- 山形** 実習指導チームがようやく始動しました。将来の福祉現場を担う人材育成、そして市社協職員の育成に寄与できるよう取り組みます！

ソーシャルワーカー

実習を通して、社会福祉協議会
だけで支援や活動を行っているのではなく、
地域の方達にも力を借りて支援や活動を行ってい
ることを学びました。

お互いに協力し合うことで、誰もが安心して住み続
けることができる地域づくりができること、地域の方
が関わることで、地域の中での人と人とのつながり
ができることがわかりました。

兵庫大学 生涯福祉学部 社会福祉学科
高橋かなみ

して、地域というも
学びました。表面から見
けではなく、視点を変えて
域であると学びました。
社協議会での実習で様々なこ
のできたので、視野を広げる
した。

総合リハビリテーション学部
社会リハビリテーション学科
山田一浩

これまでの社協の実習受け入れ体制を見直し、このたび、社会福祉士実習指導チーム
を発足しました。

実習生が①社協という職場の理解②社協における社会福祉士の役割理解③ソーシャル
ワーカーとしての理解の3つを達成するために、チームで協議を重ねてきました。

参加者募集

【受付期間】2020年2月3日(月)～2月14日(金)まで

2020年度

地域活動支援センター事業

—明石市在住で身体障害者手帳をお持ちの方—

学習や趣味活動の輪を広げてみませんか？

創作、趣味活動、機能強化訓練など様々な分野の活動を支援します。



創作

書道 生花 編物 七宝焼 陶芸 パッチワーク
プリザーブドフラワー



安藤委員長

家庭に閉じこもらず、当地活センターの教室で趣味を活かしたり、技能を習得したりと、仲間とふれあいをもち楽しいひと時を過ごしませんか。先生をはじめ、職員の方も親切丁寧に対応していただき、皆さん楽しんでますよ。交流会等も開催し、仲間の輪を広げております。ぜひ、当地活センターの教室をご利用ください。

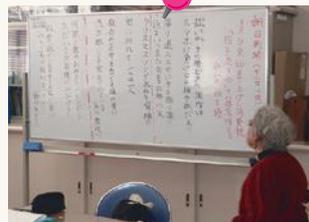


趣味活動

囲碁・オセロ 写真 絵手紙 折り紙細工 短歌



同じ趣味の友達が見つかるかも？



機能強化訓練

プール 手話 点字 料理 パソコン
体操 スポーツ(ボッチャ) 童謡・唱歌



定員数がございます。材料費が必要な教室もありますので、まずはご連絡ください！

【問合せ】明石市立総合福祉センター
☎ 918-5660 FAX 918-5661

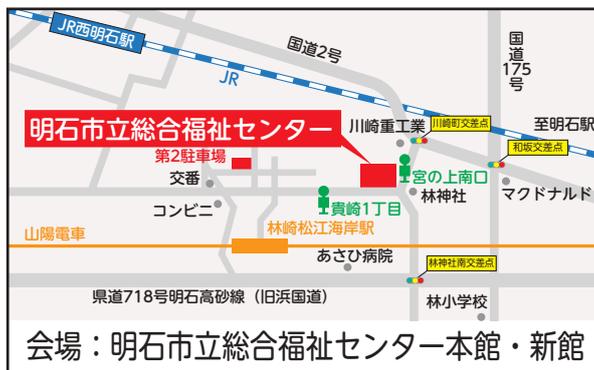
第1回

会場アンケートに答えてクッキーをもらおう!

総合福祉センターフェスタ開催!

2020年3月20日(金・祝)
午前10:30~午後2:00

- ・舞台発表コーナー
- ・バザーコーナー
- ・障がい者事業所 授産品販売コーナー
- ・地域活動支援センター
作品展、折り紙細工教室体験コーナー
- ・ユニバーサルスポーツ体験コーナー など



【問合せ】明石市立総合福祉センター ☎918-5660 FAX918-5661

永年ボランティア表彰

12月7日(土)、明石市社会福祉協議会永年ボランティア表彰式を、明石市立総合福祉センターで行いました。この表彰は、市内で5年以上ボランティア活動に従事されている方の功績を称え、明石市ボランティア連絡会所属グループまたは地区社会福祉協議会より推薦を受けた方へ、明石市社会福祉協議会が表彰するものです。今年度は83名の方が受賞され、うち41名が表彰式に参加されました。緊張の面持ちで、明石市社会福祉協議会の和田理事長から表彰状を受け取られる受賞者のみなさまに、会場からあたたかい祝福の拍手が送られました。



【問合せ：地域福祉係 ☎924-9105】

明石市地域自立支援協議会 しごと部会 ーチャレンジウィークの活動報告と活動予定ー

「チャレンジウィーク」は、『明石市に住む障がい者が、身近な街で自身の能力を活用し、はたらく』ということに焦点を当てており、「雇用を前提とせず気軽に就労体験ができる」という趣旨のもと、障害福祉サービスの就労系事業所に通う利用者が市内の企業で実習を行う活動(中学生のトライやるウィークのような活動)です。

昨年度、はじめてチャレンジウィークを実施し、28名が18か所の企業で就労体験を行いました。

実施期間	平成31年(2019年)2月25日(月)~3月8日(金)
実施企業名	明石乗馬協会、上新電機明石店、あかし市民図書館、ティーエス808、マクドナルド(250魚住店・大蔵海岸店・明石店・イオン明石2番街店)、コープ(魚住店・大蔵谷店・西明石店・朝霧店・大久保店)、元気あつぷ大久保デイサービスセンター、西江井ヶ島デイサービス、マルアイ(北大久保店・硯町店)、大和製衡(株)
実習者数	28名

チャレンジウィークの発想の原点

「トライやるウィークでは、身近な地域で中学生がのびのびと職場体験している風景を、地域の方が優しく見守っている。働く体験・事業所の活性化や意識改革・地域の受け入れや理解、これらが自然と受け入れられてきた」

「この形を“障がいのある方が地域で
当たり前にはたらくためのステップに!!”」

「年間のある時期、一定期間を
“障がいのある方の職場体験期間”と設定するのはどうかなあ」

「チャレンジウィークの実施へ」

【問合せ】明石市地域自立支援協議会 しごと部会 ☎924-9155 FAX924-9134

就労継続支援B型 利用者の方々を対象に

第2回 チャレンジウィーク 実施

“身近な街で就労体験を”
雇用を前提とせず、働くことへの挑戦を後押しする取り組みです。

2020年2月17日(月)~3月6日(金)の内
1日~5日程度

市内近郊の協力企業にて職場体験を行っています。



弁護士に聞く!! PART2

明石市後見支援センターより

これで安心 老後の備え

Q 私には身寄りがなく、将来、体が弱って動けなくなったりしたときのことが心配です。また、自分が死んだ後の葬儀や供養、遺品整理や家賃・入院費等の清算についても、面倒をみてくれそうな人が誰もいないので、どうなるのか心配です。

A 「頭はまだはっきりしているが、足腰が弱ってしまい、買い物に出たり銀行や市役所に行ったりすることが辛くなってきた」というケースでは、買い物や通院、リハビリ等の物理的な部分については介護サービスの利用で対応することができますが、そのための契約締結や費用の支払い、役所周りの手続きについては、基本的には本人の責任で…ということになります(本人の判断能力が低下していないと成年後見制度は利用できません)。

ですが、この場合でも、信頼できる専門家(弁護士・司法書士等)と**財産管理委任契約**を締結することで、介護サービスの契約や費用の支払い、必要な手続き等を代行してもらうことができます。また、併せて**死後事務委任契約**を締結すれば、死後の葬祭や遺品の整理、家賃や入院費の清算等を委任することもできます。更に、「自分が死んだ後、残った遺産を特定の相手に贈与(寄付)したい」という場合には、遺言書の作成を手伝ってもらうこともできます。費用やサービスの内容は弁護士・司法書士事務所によって様々ですので、それぞれの方針や見積もりをよく検討して、自分に合った事務所やサービスを選ぶことが重要です。



★次号は、『財産管理委任契約と死後事務委任契約』についてのQ&Aです。

後見基金への寄付

「リサイクルセブン 七條様」から、後見基金に電化製品と寄付金をいただきました。ありがとうございました。

〈七條様からのメッセージ〉

リサイクルセブンでは、後見支援センターとともに「リサイクル事業」に取り組んでおります。センターの利用者でお亡くなりになった方や施設入所された方のお宅にある不要になった家電で、まだ利用可能なものを「後見基金」へ寄付しています。そして、家電が必要だが購入できない生活困窮者のお宅へお届けすることも行っています。

このように、制度の狭間支援を行うことで、着実に感謝の連鎖を生んでおり、その成果に日々やりがいを感じています。

これからは本当の意味での助け合いの時代です。自分の利益先行で生きていたら、先細りしていきます。可能な限り、地域貢献にどんどんチャレンジしていきたいと考えています。この輪が行政区を越えて、日本全体に広がっていくことを心から願っています。



【お問合せ】明石市後見支援センター ☎924-9151 FAX924-9134

インフォメーション

不要なものを必要な人へ

ご家庭で使わなくなった福祉機器をお譲りください。

ご家庭で使わなくなった電動ベッド、車いす、シルバーカー、シャワーいす、杖など再利用が可能な福祉機器がございましたらお譲りください。

ご提供いただける方はご連絡をお願いします。(お引取りできない場合もありますので、事前にお問合せください。)

また、福祉機器が必要な方は、お気軽にお問合せください。



【問合せ：在宅福祉係 ☎924-9105】